

三浦綾子さん講演会のご案内

2018年5月26日(土)

“にもかかわらず愛されるとき奇蹟は起きる”

～三浦綾子の自伝『道ありき』が語る希望～

講師：森下辰衛氏



『氷点』『塩狩峠』の作家三浦綾子さんをご存知でしょうか？戦時中軍国教師であったことから、敗戦後に大きな挫折絶望に陥った彼女は、生きる目的を喪い、罪責感にさいなまれました。さらには当時は死の病であった結核、脊椎カリエスとの闘い、自殺未遂、愛する人の死……と、多くの苦難を通りながら、綾子さんは、希望の物語とことばを語りつづける作家になっていきました。この三浦綾子さんの人生。彼女を生き返らせ、成長させ、支え、励まし、導いたものは何だったのでしょうか。彼女の人生と文学はその秘密を語り、私たちにも希望を与えてくれます。講演では綾子さんの自伝『道ありき』を中心に、その核心を分かりやすくお伝えしたいと思います。

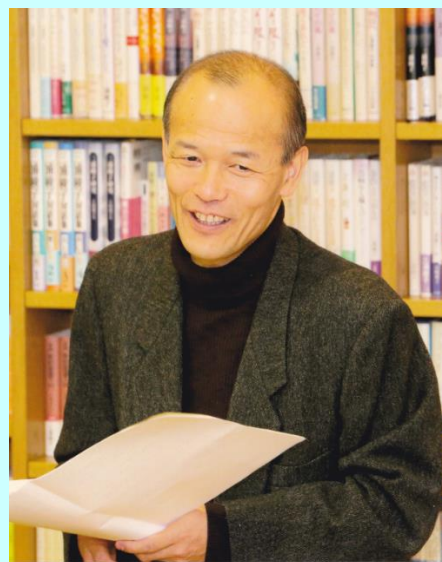
～～～講師の紹介～～～

森下辰衛 もりしたたつえ

1962年岡山県生まれ。1992年から2006年3月まで福岡女学院短大および大学で日本の近代文学やキリスト教文学などを講義。2001年より九州各地で三浦綾子読書会を主宰、2011年秋より同代表。

2006年、家族とともに『氷点』の舞台見本林のある旭川市神楽に移住し、三浦綾子文学館特別研究員となる。2007年、教授の椅子を投げ捨て、福岡女学院大学を退職して以来、研究と共に日本中を駆け回りながら三浦綾子の心を伝える講演、読書会活動を行なっている。

著書に『「氷点」解凍』（小学館）、編著監修に『三浦綾子366のことば』『水野源三精選詩集』（いずれも日本基督教団出版局）がある。NHKラジオ深夜便明日への言葉、テレビライフラインなどに出演。



日時：5月26日(土) 13:30～15:00

場所：川越国際キリスト教会 大澤克哉牧師

(〒350-1175 川越市笠幡4922-6 *駐車場有)

申し込みは…080-5526-0523 (牧師直通)

*席に限りがあります。申し込みはお早めをお願いいたします。



こちらから地図等、詳細を確認できます